



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「学ぶということ」 柏木 寛 理事長

教育とは学ぶ能力を植えつけることであり、学ぶ能力は判断する能力を作り出すことです。例えば人の話を聞く時も平面的にとらえず、話の意図は何かということをも自分なりに踏み込んで考えて頂きたい。SEFの皆様には物差しを作る能力を更に高めて頂きたいと要望します。最近行き当たった身近な事例から私の思いを述べました。

3月度 理事会より

<p>1、07年度事業計画立案の件 07年度の事業部門別内容の骨子と重点実施項目を2月度に続き討議しました。 2、契約書見直し 2件 年度代わりに付帯して2件の対外契約覚書の内容見直しが提案され承認されました。</p>	<p>報告事項 1 会員の移動 2 新カタログ、封筒の印刷完了 3 事業の成行報告</p>
--	--

事業報告 SEF サロン開催の見直し 担当 村瀬副理事長

SEF サロンも過去数えて36回開催してきましたが、新年度の始まる4月から開催頻度、開催時刻等一部変更します。
 開催頻度は原則として奇数月として年間6回とします。但し、2007年度については過渡的に4, 5, 8, 9, 11, 1, 3月の7回開催とし、翌年度から6回開催とします。開催時間は従来より1時間遅い18時30分からとします。
 変更の主旨は出来るだけ現役の方々が参加しやすい形として、より多くのゲストにSEFの活動に興味を持って頂き、又賛同して頂きたいとの思いです。
 開催場所や会費に対しても柔軟に対処して行く積もりですので、会員の皆様自身は勿論のこと知人後輩にも声を掛けて頂き多くの方に出席頂ければ幸いです。

SEF サロン

<p>第36回 3月28日開催(於 有楽町) テーマ 「目覚まし時計は鳴っている」 講師 湯川 晶朗 氏(元 三菱商事役員待遇・トヨタ常勤顧問) 講師は元国内有力企業経営者でグローバルな活動を現役時代から今日まで継続されています。現在の日本は外からのグローバル化と内から外へのグローバル化という大きな力に動かされており、国の体制は勿論産業界も「変化の時代から変質への時代」へと構造的変化を強いられています。今は強いと自負している産業でも一歩先の読みを誤ると途端に凋落する恐れがあることを講師の体験されたIT産業と自動車産業を例に問題点と課題を具体的に指摘されています。個人も国も産業界も早く目覚めよとの思いが象徴的なテーマから読み取れました。</p>	<p>次回第37回サロン予定 開催日時 4月25日(水) 18時30分より 場所(予定)有楽町 La Stella テーマ 「食品リサイクルについて」 講師 伊澤 敏彦 氏 (SEF 正会員 元農水省総合研究所) 時流に沿ったテーマについて判り易く説明されます。乞うご期待。</p>
--	---

会員動向 3月度

<p>退会 2名の会員が3月末で退会されました。今までの活躍に感謝します。正会員 - 榎本 進明 氏 準会員 渡辺 武彦 氏 入会 3名の登録会員が入会されました。入会を歓迎します 高橋 宣揚 氏(専攻 機械工学) 島田 正義 氏(電機工学) 眞鍋 康雄 氏(機械工学)</p>	<p>正会員 24名 準会員 1名 登録会員 10名 賛助会員 2社</p>
--	---

